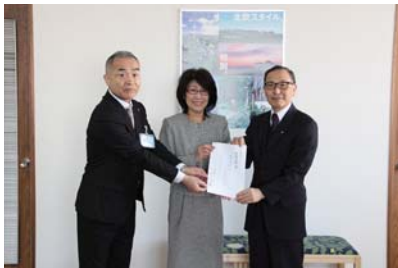


### 図書を寄贈いただきました



町内企業のトーホテック株式会社から今年も図書の寄贈がありました。平成14年から16年にわたり寄贈いただいた図書は、合計1,252冊にもなります。これらの図書は、学習交流センター図書室と西当別コミュニティーセンター図書室で、閲覧・貸し出しをしています。皆さんどうぞご覧ください。

(4月24日)

### はなポッケオープン



JA北いしかりの農産物直売所「はなポッケ」が冬期の休業を終えて、営業を開始しました。アスパラガスやネギ、明日葉など新鮮な野菜やミニトマトやズッキーニ、サニーレタスなどの野菜の苗、なでしこやペゴニアなど色鮮やかな花の苗のほかカレーやラーメンなどの加工品も陳列されていました。あいの里在住のお客さんは「営業開始のご案内があったので、野菜や家庭菜園で育てる野菜の苗を買おうと思って来ました」と話してくれました。はなポッケは11月5日まで営業の予定です。

(5月6日)

### 苗ものマルシェ



恒例の「苗ものマルシェ」がふれあい倉庫で開催され、ナス・ピーマン・きゅうりなどの野菜苗、トレニアやスコピアなど花苗、ハーブ苗などが販売されました。5月13日・19日には植物系雑貨販売のコラボ企画があり、リース、多肉植物の寄せ植え、押し花でつくるカードの製作体験も行われました。押し花の講師は「押し花作りは、生花の大きさや厚みなどを手で触り、目で確かめ、天候もみながら重石をする日数や重さを変えます。その過程を楽しんで欲しい」と押し花作りの醍醐味も話してくださいました。

(5月19日)



### アスパラガスの収穫が本格的



春の味覚として、今が旬のアスパラガスの収穫が本格的に始まりました。ゴールデンウィーク明けから収穫が始まり、5月中旬から6月上旬までが最盛期となります。JA北いしかりアスパラガス生産組合の秋吉稔之組合長は「なかなか気温が上がらずアスパラの成長が遅いが、これから暖かくなってグングン成長してくれることを期待している」と話してくれました。共選場も忙しくなっていて、35人程の作業員が早朝に収穫されたアスパラを出荷するため、素早く・丁寧に選別し、梱包していました。(5月15日)

### 共生型ボランティア養成講座



当別町主催の「共生型ボランティア養成講座」が開講し、34人が参加しました。5・6月に実施する指定の講座を受けることで、「外出時や日常生活の支援」「食品や日用品などを注文に応じて配達する支援」「子育て支援」の有償ボランティアとして活動することができます。参加者の中には「活動できる時間がある」「自分の知識を広げたい」と受講のきっかけをお話ししてくださった方もいました。この講座は今秋にも開講予定です。地域のため、自分磨きのために受講してみませんか。

(5月19日)



廣 告

廣 告

廣 告

廣 告